

# 日程 平成 29 年 3 月 4 日~5 日 (谷川岳) 雪山入門講習・越後湯沢/方丈山

3/4 東京駅=越後湯沢駅=湯沢パークスキー場-方丈山-岩原 (泊)

3/5 岩原-スキー場-岩原=ガーラ湯沢駅=東京駅

撮影者 笠原



## ←01 講習内容説明

青空広がる快晴。

好条件なので初日に方丈山に登ることになりました。



## ←02 コンパスワーク

基本のコンパスワーク。現在地や進む方向をコンパスを使って確認します。



## 03 方丈山を目指して→

ゲレンデの横の雑木林を登り、前日に渡邊講師がつけて下さったトレースを辿って、ワカン・スノーシュー、ツボ足・・・それぞれの装備で登ります。お天気も良く雪景色の眺望が素晴らしい。



## ←04 雪庇の説明

途中雪庇の説明。風と雪庇の発達方向の関係やどの程度で崩れるかなどの説明を受けました。



## 05 あの頂が方丈山 →

方丈山は標高はそれほど高くはないが円錐形の綺麗な単独峰。



## ←06 山頂 集合写真

360° の眺めを楽しみながら集合写真をパチリ。写真を撮った後は読図でルートを決め、我が倶楽部貸切の道なき道を下山。結構難儀な下りでした。





←07 今日も快晴

二日目も快晴。今日の講習内容の説明を受けて早速移動開始。

08 踏み跡のない斜面を上り下り→

踏み跡のない斜面を上り下り。転倒した場合を想定し雪を抱え込むようにして止まる停止方法などを訓練。



←09 フラットフットイング

まずは斜面をフラットフットイングで上り下り。しっかり雪面を踏めば滑りません。



10 様々な歩き方→

ひし形歩行やわざと滑って降りる歩き方、キックステップやアイゼン歩行など様々な歩き方を学びます。



←11 雪のダイニングキッチン

即席で作った大きな雪のテーブルを囲み昼食。今日のランチは歩荷で担ぎ上げた具沢山の肉野菜味噌煮込みうどん。体が温まり美味しい。

12 弱層説明→

特殊なブルーの液体スプレーをかけて、雪の層から情報を読む。何層にもなった雪の層に沢山の情報が詰まっている。

